

島の魅力を感じ、街あるきを満喫する、自然と食の宝庫への旅案内。

瀬戸内の本

SETOUCHI TRIP!

島をあそぶ

しまなみ海道
とびしま海道
周防大島
小豆島 etc.

街を楽しむ

尾道
宮島
呉
倉敷
岩国
高松
松山 etc.

宿、酒、お土産も忘れずに!

瀬戸内の
いいもの探し

「せとうち広島
デスティネーション
キャンペーン」
開催!!

期間限定のお楽しみも!

LMAGA MOOK

定価:本体900円+税

竹原

〈広島県〉

取材文／吉田志帆
写真／竹田俊吾



古民家に滞在して、竹原の魅力を再発見。

海に目をやると、そこは見渡す限りの塩田だった。かつては製塩の街として栄えた竹原。威風堂々とした躯体の元商家や町家作りの民家が建ち並ぶ伝統的建造物群保存地区は、製塩業で栄華を極めた当時の遺構でもある。これまでは日帰りのイメージが強かったが、2019年8月、地元住民の声にこたえられたちで保存地区に念願のホテルが開業。長時間滞在することで、通りを歩くだけでは分からなかった竹原の姿が見えてくる。歴史的建築物を利用したこのホテルと同じく街に溶け込みながら、まるで暮らすように、ここだけの体験を重ねたい。

ミネラル分が豊富で、塩味は穏やか。こちらの料理には、近くの吉名町で流下式と呼ばれる技法で製塩されている「竹原の塩」が使用されている。当時の設えをそのまま生かした客室は全10室。部屋によってデザインが異なり、なかには大庭を独り占めできる特別室も。



NIPPONIA HOTEL 竹原製塩町

街全体をひとつの宿として捉え、旧吉備銀行(現広島銀行)を含む3棟の建造物を客室と一般利用もできるレストランにリノベーション。地元の食材を取り入れた食や建築が媒介する文化体験を、宿に居ながらにして味わうことができる。全客室に竹原の3蔵の地酒と酒燗器を常備する、日本酒好きにはたまらない宿という一面も。●竹原市本町1-4-16 ☎0120-210-289 IN15:00~21:00/OUT12:00 1泊2食付き27,830円~(税・サ別)



ディナー5,000円~(税・サ別)より。レモン香る旬材のグリエ 夏野菜の煮込みなど。オプションで峠下牛のサーロインも。